

# 第 6 9 回

## 令和2年度 通常総会

日 時 令和2年6月19日(金) 15時00分

場 所 KKRホテル熊本

公益社団法人 熊本県建築士会

# 第69回 令和2年度 公益社団法人 熊本県建築士会通常総会

## ■通常総会次第

1. 開会
2. 物故会員に対する黙祷
3. 会長挨拶
4. 議長選出
5. 議 事
  1. 報告事項
    - (1) 令和元年度事業報告
    - (2) 令和2年度収支予算書及び令和2年度事業計画
  2. 決議事項
    - 第1号議案 令和元年度貸借対照表、損益計算書及び財産目録の承認
    - 第2号議案 役員の改選（任期満了による）
6. 閉会

## 事業の一覧

事業の 区分	事業番号	事業の内容
公益目的 事業	公 1	建築士等の教育・育成事業 1 講習会、研修会及び見学会 2 人材育成及びまちづくり事業 (1) 建築甲子園の実施 (2) 設計競技等の実施 (3) まちづくり等調査事業 (4) 熊本県ヘリテージマネージャー養成講習会（地域歴史文化遺産 保全活用推進委員）及び調査等の実施 (5) 会誌の発行及び配布
	公 2	建築士会 C P D 制度・専攻建築士制度に関連する事業 1 建築士会 C P D 制度に関する事業 2 専攻建築士制度に関する事業
	公 3	地域貢献活動及び相談に関する事業 1 地域貢献活動に対する助成事業 (1) くまもと地域貢献活動 2 相談事業 (1) 建築士による無料相談 (2) 住宅リフォーム相談窓口 3 ボランティア活動 (1) 被災建築物応急危険度判定 (2) ボランティア活動
	公 4	建築士試験、建築士の登録及び閲覧に関する事業 1 建築士試験に関する事業 2 建築士の登録及び閲覧に関する事業 (1) 一級建築士登録等事務の受付及び閲覧 (2) 二級及び木造建築士の登録及び閲覧
収益事業	収 1	建築士定期講習に関する事業 1 建築士定期講習の実施
	収 2	熊本県建築士会館賃貸及び図書販売に関する事業 1 熊本県建築士会館賃貸 2 図書販売
（相互扶助等事業） その他の事業	他 1	会員支援に関する事業 1 会員の健康維持及び福利厚生に関する事業 2 会員増強活動 3 会誌の発行及び配布 4 建築行政等への協力及び各種表彰への推薦 (1) 建築行政等への協力 (2) 各種表彰への推薦

## 令和元年度 事業報告

## 公益目的事業

## Ⅰ. 建築士等の教育・育成事業（公１）

一般消費者が建築物の設計等を委託する建築士に対して、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善に資するような建築技術に関する研修等を行う。

一般県民に参加を呼びかけ景観やまちづくりに関するセミナーや調査等の実施、まちづくりの指導者の育成、地域のまちづくりを推進する事業を行う。

また、建築士等専門家による建造物等の調査を実施する。

## 1. 講習会、研修会及び見学会

本会会員の有無に係らず全ての建築士等（建築に携わる技術者）の業務に必要な知識、技能及び資質の向上を図るために様々な分野の講習等を総合的に実施する。

講習会、研修会及び見学会実施にあたり、使用する資料等の作成及び作成協力をする。

講習会等を実施するにあたり、講師の育成や講習会等の内容の理解を促進するために他の講習会等に参加及び参加促進を行う。また、講習会等の告知等を実施する。

一般県民向けにまちづくりの先進事例の紹介や景観に関するセミナー等を実施する。

## (1) 時宜に応じた講習会、研修会及び見学会等の開催

## 【実施状況】

## 1. 既存住宅状況調査技術者講習

（公社）日本建築士会連合会（以下連合会）が登録機関となり、本会が連合会から委託を受け建築士を対象に本会地下会議室にて実施した。

・受講料：移行講習 17,280 円（WEB 16,740 円）

新規講習 21,600 円（WEB 21,060 円）

・実施日：1 回目 令和元年 5 月 28 日 新規講習 受講者 20 人 修了者 20 人

2 回目 令和元年 10 月 15 日 新規講習 受講者 24 人 修了者 24 人

## 2. 建築紛争の予防と対策 合同勉強会

本会と熊本県弁護士会との合同開催（2 回開催）

・日 時：1 回目 令和元年 8 月 30 日 18:00～20:00

2 回目 令和元年 11 月 10 日 18:00～20:00

・場 所：県民交流会館パレア 9 階

・主 催：熊本県建築士会、熊本県弁護士会

・参加者：計 15 人

## 3. 総合図作成ガイドライン解説 DVD 講習会

工事内容が多様化、高度化している現状に鑑み改めて「総合図」の考え方ポイントなどを整理し、それを取りまとめたうえで関係者の共通認識の確立が必要と考え、設計者、施工者、発注者等を対象に実施した。

・日 時：令和元年 11 月 6 日（水）13:30～15:00

・受講料：会員 4,000 円、会員以外 5,000 円

・テキスト：「総合図ガイドライン」A4 版 連合会

・受講者：会員 3 人、会員外 3 人 計 6 人

## 4. 熊本地震文化財ドクター第三次調査報告会・見学会の開催

熊本地震によって被災した文化財建造物支援の取組みは 4 年目に入り、連合会では文化財ドクター事業と連携して熊本県が創設した「未指定を含む熊本地震で被災した文化財建造物を補助対象とする補助金制度」を活用して、具体的な復旧の支援を行うために必要な文化財ドクター第三次調査が進められている。

本会では、連合会からの委託事業として、文化財ドクター第三次調査の見学会及び報告会を開催し、復旧の現状、未指定の文化財を救う重要性を告知し、今後の建築文化遺産の復興を推し進める。

〔見学会〕熊本市古町・新町修理状況見学会

- ・日 時：令和元年12月1日 10:00～12:00
- ・場 所：熊本市中央区西唐人町  
①清永本店 ②西村家住宅 ③PSオランジュリ
- ・参加者：86人

〔報告会〕文化財ドクター第三次調査報告会

- ・日 時：令和元年12月1日 14:00～17:00
- ・場 所：熊本大学工学部百周年記念館
- ・参加者：103人

#### 5. 改正民法が建築士業務に与える影響等に関する説明会DVD講習会

令和2年に施行される改正民法が建築士業務に与える影響等について、想定される問題とそれらへの対応、今後の見通しについてDVD説明会を実施した。

- ・日 時：令和元年12月3日（火）13:30～16:00
- ・受講料：会員3,000円、会員以外4,000円
- ・テキスト：連合会
- ・受講者：会員13人、会員外5人 計18人

#### 6. 建築生産入門講習会DVD講習

初めて施工を学ぶ学生、建設業に携わるすべての方々ばかりでなく、設計者にとっても施工の一層の理解に寄与するものと考え「建築生産入門」DVD講習会を開催した。

- ・日 時：令和元年12月4日（火）13:30～16:30
- ・受講料：会員5,000円、会員以外6,000円
- ・テキスト：（一社）日本建設業連合会
- ・受講者：会員2人、会員外11人 計13人

#### 7. 熊本県空家利活用マネージャー育成講習会

熊本県から業務委託を受け、既存住宅状況調査技術者講習修了者を対象として空家利活用を総合的に提案、助言する専門家「熊本県空家利活用マネージャー」を育成する。

- ・開催日時：令和2年2月6日（木）講義 9:00～17:00 熊本城ホール  
令和2年2月7日（金）講義 9:00～11:00 熊本城ホール  
実習 13:30～16:30 夏目漱石大江旧居
- ・テキスト：（公社）日本建築士会連合会発行「空き家の活用に関する研修テキスト」連合会カリキュラムにより実施
- ・講師：建築士、行政、弁護士、税理士
- ・受講料：無料
- ・受講者：令和2年2月6日（木）講義 36人  
令和2年2月7日（金）講義 36人  
実習 36人
- ・修了者：36人

#### ◇「実務者向け空き家対策セミナー」の実施協力

- ・日 時：令和2年2月12日（水）13:30～16:30
- ・場 所：熊本県庁 新館2階
- ・講 演：1部 LIFULL 地方創生～未来は空き家にあった～  
2部 甲佐町こうさてんプロジェクト

#### 8. 中大規模木造設計セミナーDVD講習会

「JIS A3301 木造校舎の構造設計標準」の考え方にに基づき流通材とプレカットを活用して、意匠設計者でも比較的安易に中大規模の設計が行えることの設計指針解説DVD解説講習会連合会、（一社）中大規模木造プレカット技術協会との共催

①実現のための手法編

- ・日 時：令和2年2月26日（水）9：00～12：30
- ・場 所：熊本城ホール
- ・受講料：会員・会員以外 4,000円
- ・テキスト：連合会、（一社）中大規模木造プレカット技術協会  
実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

②木造低コスト化

- ・日 時：令和2年2月26日（水）13：30～17：00
- ・場 所：熊本城ホール
- ・受講料：会員・会員以外 4,000円
- ・テキスト：連合会、（一社）中大規模木造プレカット技術協会  
実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2) 若手建築士向け青年部会セミナー等の開催

【実施状況】

1. 一級建築士設計製図試験対策類似建物見学会

本会青年部会の企画で、一級建築士設計製図の課題である「美術館の分館」の類似建築物の見学会を実施し設計上の注意点等の説明を行った。

- ・日 時：令和元年8月31日（土）14：00～16：00
- ・場 所：熊本県立美術館分館（熊本市中央区）
- ・参加費：会員、一般共に無料
- ・参加者：会員5人、一般34人 計39人

(3) 女性部会セミナー等の開催

【実施状況】

1. わかたけ保育園見学会

水俣市の保育園建替えプロジェクトで建替えられ、木造耐火建築物2棟を含む。くまもとアートポリス推進賞、熊本県木材利用大型施設コンクール熊本県賞を受賞した建物の見学会を開催した。

- ・日 時：令和元年6月1日（土）9：30
- ・場 所：わかたけ保育園 水俣市南福寺9-21
- ・参加費：会員 無料、一般 500円
- ・主 催：女性部会・青年部会
- ・参加者：会員17人、会員以外2人 計19人

2. 和の空間見学会

日本の住まいの中で培われた和の空間が無くなりつつあることが危惧されており、古民家を再生したCAFF、伝統的な構法によって耐震補強した川尻公会堂や瑞鷹の川尻本蔵を見学した。

- ・日 時：令和元年8月18日（日）9：55～16：00
- ・場 所：CAFFみなもと、川尻公会堂、瑞鷹川尻本蔵
- ・参加費：会員、一般 無料（昼食代は個人負担）
- ・主 催：女性部会
- ・参加者：10人

3. 御船町営災害公営住宅見学会

熊本県買取り型災害公営住宅整備事業（上高野地区）に竣工した、木造平屋13棟を見学する。

- ・日 時：令和2年2月23日（日）10：00～14：00
- ・場 所：御船町営災害公営住宅
- ・参加費：会員 無料、一般500円（昼食代は個人負担）
- ・主 催：女性部会  
実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(4) 法令集及びマニュアル等の作成及び作成協力

**【実施状況】**

法令集「建築の手引くまもと」平成30年度改定版を作成販売している。

- ・編集協力：熊本県、熊本市、八代市、天草市
- ・作成部数：700冊
- ・販売価格：1冊 3,000円

(5) 公益社団法人日本建築士会連合会及び建築士会九州ブロック会が主催する大会、研修会及び会議等への参加及び参加促進

**【実施状況】**

1. 平成31年度九州ブロック会青年・女性建築士協議会 第1回運営委員会への参加
  - ・日時：平成31年4月13日(土)
  - ・場所：福岡県建設会館 福岡市博多区博多駅東3-14-18
  - ・参加者：5人
2. 建築士会九州ブロック会「建築士の集い」沖縄大会の参加
  - ・日時：令和元年6月22日(土) 12:20開会
  - ・参加者：24人
  - ・場所：石垣市民会館 沖縄県石垣市浜崎町1-1-2
  - ・テーマ：島々独自の歴史・文化・景観～石垣島へおーりとーり～
    - ・第1分科会：地域実践活動(テーブル討議)
    - ・第2分科会：竹富島の集落景観(現地見学)
    - ・第3分科会：みんな織り体験
    - ・第4分科会：石垣島の景観(現地見学)
3. 令和元年九州ブロック会まちづくり協議会まちづくり会議への参加
  - ・日時：令和元年6月22日(土) 10:00～12:00
  - ・場所：石垣市民会館 沖縄県石垣市浜崎町1-1-2
  - ・議題：平成31年度活動について  
九州ブロック会まちづくり塾について
  - ・参加者：1人
4. 令和元年度 第29回全国女性建築士連絡協議会への参加
  - ・日時：令和元年7月13日(土)～14日(日) 13:00～17:30
  - ・場所：日本建築学会建築会館ホール 東京都港区芝5-26-20
  - ・参加者：2人
5. 第6回建築士会連合会全国大会 北海道大会
  - ・日時：令和元年9月21日(土) 9:00～19:15
  - ・場所：函館アリーナ 函館市湯川町1-32-2
  - ・参加者：26人
  - ・テーマ：「Re+明日のまちに輝きをー」
    - ・青年委員会セッション
    - ・地域実践活動発表会
    - ・女性員会セッション
    - ・景観・街中(空き家)まちづくりセッション
    - ・福祉まちづくりセッション
    - ・防災まちづくりセッション
    - ・環境部会セッション
    - ・情報部会セッション
    - ・歴史まちづくりセッション
  - ・第8回全国ヘリテージマネージャー協議会 1人
6. 令和元年度全国まちづくり委員長会議(第28回まちづくり会議)への参加

「いままでとこれからのまちづくりを探る」をテーマに開催される。

- ・日 時：令和2年1月31日（金）13：00～17：30
- ・日 時：令和2年2月 1日（土） 9：00～15：00
- ・場 所：笹川記念館 東京都港区三田3-12-12
- ・参加者：2人

（6）熊本県住宅省エネルギー施工技術者講習会開催協力

**【実施状況】**

住宅省エネルギー設計講習会及び施工技術講習会の開催実施に関して会誌に案内を挟み込み告知等の協力を実施している。

（7）監理技術者講習の開催

**【実施状況】**

毎月1回、第二火曜日に実施し、受講者数延べ29人が受講した。

- ・場 所：熊本県建築士会館地下会議室
- ・受講料：郵送・窓口申込 会員 10,000円、一般 10,000円  
WEB申込 会員 9,500円、一般 9,500円

・受講者数：	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	5人	3人	3人	1人	0人	2人
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3人	2人	2人	1人	1人	6人

R2. 3月の6人は、新型コロナウイルス感染拡大防のため自宅学習となった。

（8）既存住宅状況調査技術者講習の開催

**【実施状況】**

平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に既存住宅状況調査に関する説明が義務付けられている。  
連合会が登録機関となり、本会が連合会から委託を受け、建築士を対象に本会地下会議室にて実施した。

- ・受講料：新規講習 21,600円（WEB 21,060円）
- ・実施日：1回目 令和元年 5月28日 新規講習 受講者20人  
2回目 令和元年10月15日 新規講習 受講者24人

## 2. 人材育成及びまちづくり事業

将来の人材や建築士等の技術者の育成及び建築士等の専門的スキルを生かした調査、まちづくりを行う。

### （1）建築甲子園の実施

建築教育課程のある工業高校等の生徒を対象に建築、まちづくり及び景観の研究・創作活動に対するコンペを実施し将来の人材育成を図る。

建築教育課程のある工業高校等に建築甲子園実施案内の送付（平成31年6月）

応募作品の審査（平成31年11月）

熊本県代表作品を決定し連合会へ送付する。

連合会の審査（平成32年1月）

**【実施状況】**

- ・告 知：令和元年6月に建築科等がある熊本県内9高校（高専1校含む）に建築甲子園実施案内を送付し案内した。
- ・締切り：令和元年9月30日（日）
- ・応 募：1校から1作品の応募があった。
- ・本会の審査：1作品であったが、令和元年10月18（金）に本会総務委員長が審査し1作品を熊本県代表として選出し連合会へ送付した。



- ・審査結果発表：令和元年12月24日（火）
  - ・連合会の審査結果：熊本県代表は奨励賞となった。
- 入選作品は、連合会のホームページで公表される。

## (2) 設計競技等の実施

建築士等の技術者、学生及び一般を対象に設計及び提案コンペ等を実施し、建築技術者としての技術や知識を育む事業を行う。

### 【実施状況】

昨年度から引き続き、懸賞論文「未来に伝えよう大地震の経験」を一般（学生を含む）、建築関係者から募集し、報道では紹介されていない地震被害や地震直後に起こる復旧・再建への道のりを伝える。

- ・告知：平成30年11月に建築科等がある大学・専門学校・高校、建築関係団体、新聞・テレビ・ラジオ、情報誌等に実施案内を送付した。  
また、本会HPに掲載し告知した。
- ・応募期間：平成30年11月1日（木）～平成31年4月16日（金）
- ・審査結果：最優秀賞 該当者なし 副賞10万円  
優秀賞 5名 副賞 5万円  
佳作 7名 副賞 1万円
- ・審査発表：令和元年6月14日（金）の本会通常総会にて表彰式を実施した。  
審査結果は、熊日新聞に掲載された。

## (3) まちづくり等調査事業

まちづくりの専門家や建築士の技能を生かし、一般県民に良好な地域のまちづくり及び建築文化を提供するため、まちづくり等調査事業を実施し一般県民向けに調査内容を提供する機会を設ける。

### 【実施状況】

下記（4）の5）の実施状況に記述する、ヘリテージマネージャーによる調査を実施した。

## (4) 熊本県ヘリテージマネージャー（地域歴史文化遺産保全活用推進委員）養成講習会、育成及び調査等の実施

各地域に残存する歴史的な建造物の保全や有効活用を提案し、良好なまちづくりに活かすことのできる能力を持ったヘリテージマネージャーを養成する講習会の実施及び建造物の調査等を実施する。

また、ヘリテージマネージャーの能力を維持向上させるため、講習会及び研修会等にヘリテージマネージャーを派遣する。

### 1) 熊本県ヘリテージマネージャー養成講習会（第7期）の実施

申込期間：平成31年7月

受講料：会員30,000円、会員以外36,000円

講習期間：平成31年8月～平成32年2月

延べ日数14日間、計60時間のカリキュラム

### 【実施状況】

熊本県ヘリテージマネージャー養成講習会（第7期）を実施している。

- ・講習期間：令和元年8月24日～令和2年2月22日
- ・参加者数：新規15人、補講19人
- ・ヘリテージマネージャー登録者数：第1期～第6期まで計102人

### 2) (公社)日本建築士会連合会及び建築士会九州ブロック会と協力し、九州ブロック内の被災を想定した復旧支援活動模擬訓練等を実施する。

目的：九州ブロック内の各地域に残存する歴史的な建造物の保全やスムーズな復旧支援の実施を目的とし模擬訓練等を実施する。

### 【実施状況】

本年度は実施していない。

- 3) 国土交通省及び文化庁等へ建築物、まちづくり等の調査事業や管理活用等についての提案

**【実施状況】**

本年度は実施していない。

- 4) 平成31年度登録有形文化財建造物修理関係者等講習会への参加  
文化庁が主催するヘリテージマネージャー等専門的知識を持つ者の資質向上のための講習会へ参加者を2名程度派遣する。

**【実施状況】**

本年度は実施していない。

- 5) ヘリテージマネージャー等専門家（建築士）の派遣及び調査  
熊本県、各市町村、各団体及び個人からの要請により、または本会の判断により良好なまちづくりに活かすためヘリテージマネージャー等専門家の派遣及び調査を実施する。

**【実施状況】**

高瀬藩旧武家屋敷調査業務

- ・ 依頼者：玉名市
- ・ 調査期間：令和元年6月26日～令和元年12月27日
- ・ 調査の実施：玉名市の高瀬藩旧武家屋敷の調査業務を支援する。
- ・ 調査結果の公表：玉名市教育委員会へ報告書を提出する。

町指定文化財新八代屋基礎資料作成等委託業務

- ・ 依頼者：熊本県山都町
- ・ 調査期間：令和2年3月19日～令和2年3月31日
- ・ 調査の実施：山都町指定文化財新八代屋基礎資料を作成する。
- ・ 調査結果の公表：山都町教育委員会へ報告書を提出した。

- 6) (公社) 日本建築士会連合会が開催する全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会へヘリテージマネージャーを派遣する。

**【実施状況】**

- ・ 日 時：令和元年9月21日（土）10：00～12：00
- ・ 場 所：函館アリーナ 函館市湯川町1-32-2
- ・ 参加者：1人
- ・ テーマ：歴史的建物を使い続ける 持続する地域・まちづくり

- (5) 会誌の発行及び配布

建築に関する法令、建築意匠、構造、技術、各種の研究等及び会員情報を掲載し、建築全般に関する理解を深め技能向上を図るため会誌を発行し配布する。

- 1) 会誌「建築士くまもと」の発行

年間1～2回程度発行し、会員、建築関係団体及び希望する一般消費者に無料配布する。  
発行部数は1回1,800部程度。

**【実施状況】**

令和元年8月発行「建築士くまもと」110号を発行した。  
発行部数1,500部 会員、各都道府県建築士会に配布した。  
「建築士くまもと」は一般消費者向けに本会ホームページに掲載し公開している。

- 2) (公社) 日本建築士会連合会が毎月発行している「建築士」を会員、建築関係団体へ配付し、希望する一般消費者には有料配布する。

**【実施状況】**

会員へ毎月配布を実施した。一般消費者の有料配布の希望は無かった。

## II. 建築士会CPD制度・専攻建築士制度に関連する事業(公2)

建築技術は高度化・複雑化しており、建築士資格取得後も継続的な能力開発が必要となっている。

一般消費者が各建築士の専門分野や資格取得後の能力開発の状況を確認できるように建築士CPD制度や専攻建築士制度を推進する。

### 1. 建築士会CPD制度に関する事業

建築士等建築技術者にふさわしい研修の認定、認定された研修に参加し取得したCPD単位の登録及び履修状況の証明書の発行を行う。

(1) 年間を通して新規参加、CPD単位登録・認定及び履修状況の証明書を発行する。

#### 【実施状況】

- ・新規参加者：63人
- ・参加者数：会員 327人 会員以外 388人 計 715人
- ・プログラム認定：53件
- ・実績証明書の発行：70件

### 2. 専攻建築士制度に関する事業

各建築士の専門分野（得意分野）を一般県民が把握できるように、各建築士の業務経験等を審査し一定の要件、知識及び技術を持つ者の専門分野を認定する。

認定された建築士をホームページ等で公開する。

また、認定・登録された専攻建築士に登録証、カード、バッジを交付する。

(1) 専攻建築士の新規申請及び登録更新の受付

平成32年1月から2月に実施する。

審査及び認定を平成32年3月に実施し、名簿等登録後ホームページで公開する。

#### 【実施状況】

- ・告知：本会ホームページにて案内している。
- ・専攻建築士名簿登録者数：20人（令和元年11月現在）
- ・受付：令和2年1月6日（月）～令和2年2月28日（金）
- ・審査：ウェブ上での審査
- ・登録：20人（R1.12現在）

専攻建築士は、本会のホームページからリンクされている連合会のホームページで公開している。

## III. 地域貢献活動及び相談に関する事業(公3)

地域住民のまちづくり活動や地域の活性化や絆を深めるような活動を行う団体等に対する助成による地域の活性化、一般県民から住宅に関する相談を受けることによる安全で安心な住宅の促進を通じた良好な地域形成の促進、災害発生時において建築士としての技能を生かし被災地域に対しボランティア活動を行う。

### 1. 地域貢献活動に対する助成事業

(1) くまもと地域貢献活動

地域で社会貢献活動を実施している団体等の中に建築士が参画し、建築士としての職能を活かしたまちづくり等を推進する団体等に助成を行う。

助成事業の結果報告については、本会ホームページ等で公開する。

1) 平成31年度地域貢献活動助成事業の募集

会誌にて募集案内を実施するとともに本会ホームページにて募集を告知する。

平成31年6月に本会地域貢献活動センター委員会で審査をし、団体等に助成を実施する。

**【実施状況】**

助成基金の減少により助成を実施していない。

## 2. 相談事業

## (1) 建築士による無料相談

一般県民に対し住宅の新築、増改築、改修及び景観に関しての相談を実施し、地域の良好な景観形成及び安全で安心な住宅の創造を推進する。

## 1) 毎月1回、建築士による無料相談を実施する。

- ・日時：毎月第4土曜日 13:00～16:00
- ・場所：鶴屋本館5階ホームテリア インテリアカウンター内

**【実施状況】**

本会女性部会による住宅相談

- ・日時：毎月第4土曜日 13:00～16:00
- ・場所：鶴屋本館5階 インテリア売場内インテリアカウンター
- ・相談実績：合計11件

4月	5月	6月	7月	8月	9月
0件	0件	3件	3件	1件	1件
10月	11月	12月	1月	2月	3月
2件	1件	0件	2件	1件	2件

## 2) 住宅無料相談の実施

①リフォーム及び住宅に関する一般相談実施する。

**【実施状況】**

## ①弁護士と建築士による無料法律相談会

建築のトラブルに関する相談会

- ・日時：第1回 令和1年 5月19日 13:00～17:00
- 第2回 令和1年11月10日 13:00～17:00

・場所：熊本県民交流会館パレア9階

- ・主催：熊本県弁護士会・(公社)熊本県建築士会(住宅紛争対策連絡協議会)
- また、本会と熊本県弁護士会の委員会による、住宅紛争対策協議会合同勉強会を適宜実施している。

②熊本地震で被災した住宅の復興に関する住宅相談に応じる。

**【実施状況】**

益城町テクノ仮設団地内のモデル住宅にて実施している。

## (2) 住宅リフォーム相談窓口

本会窓口に住宅リフォーム相談窓口を設置し、一般県民から住宅リフォームに関しての相談に応じる。

## 1) 住宅リフォーム相談

本会事務局に設置してある住宅リフォーム相談窓口でトラブル以外の相談を受け付ける。

**【実施状況】**

本会事務局に設置してある住宅リフォーム相談窓口での相談で、トラブル以外の相談については、本会女性部会が実施している「建築士による無料相談会」を案内し相談を促した。

## 3. ボランティア活動

## (1) 被災建築物応急危険度判定

地震により、多くの建築物が被災した場合、行政庁(自治体)から要請を受け、余震等による建築物の倒壊、部材等の落下から生じる二次災害を防止し、住民の安全確保を図るため、建築物の被災状況を調査し余震等による二次災害発生の危険の程度の判定・表示等を行う。

1) 被災建築物応急危険度判定全国連絡訓練への参加

毎年8月頃実施される被災建築物応急危険度判定全国連絡訓練の実施に併せた県内の判定コーディネーター・判定士連絡訓練へ参加する。

**【実施状況】**

令和元年度熊本県被災建築物応急危険度判定連絡訓練の実施

- ・日 時：令和元年8月30日（金）9：45～13：00
- ・訓練内容：熊本県建築課から支援要請を受け、本会連絡責任者へ判定士の確保を要請する連絡訓練を実施した。  
今回は電話による連絡訓練とし、9月1日から9月9日までの派遣依頼にし、当初3日間派遣可能な判定士を取りまとめ、その人数を12時55分に熊本県建築課へ連絡して訓練を終了した。

2) 被災建築物応急危険度判定士の派遣

**【実施状況】**

本年度は実施していない。

(2) ボランティア活動

災害発生時には建築士としての技能を生かし被災地域に対しボランティア活動を実施する。

1) 本会へのボランティア活動の要請、また、本会独自でボランティア活動を実施するような被害が発生した場合ボランティア活動を実施する。

- ①熊本地震で被災した建築物に関する相談に応じる。

**【実施状況】**

益城町テクノ仮設団地内のモデル住宅にて実施している。

- ②熊本地震に係る住家被害認定調査及び再調査等に協力する。

**【実施状況】**

〔1〕熊本市 住家被害認定2次再調査

- ・依 頼：熊本市
- ・期 間：平成31年4月1日～令和元年11月30日
- ・派遣人数：(延べ人数及び調査件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延べ人数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
調査件数	0件	0件	0件	0件	0件	0件
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ人数	1人	0人	0人	0人	1人	0人
調査件数	1件	0件	0件	0件	1件	0件

計2人 2件

〔2〕熊本県 中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業現地確認

- ・依 頼：熊本県
- ・期 間：平成31年4月1日～令和元年11月30日
- ・派遣人数：(延べ人数及び調査件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延べ人数	6人	16人	19人	11人	10人	3人
調査件数	9件	21件	24件	12件	11件	3件
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ人数	6人	10人	9人	8人	10人	48人
調査件数	7件	10件	14件	13件	12件	60件

計156人 196件

- ③くまもと型復興モデル住宅の建設に協力し、被災者への情報提供、住宅相談等を実施する。

- ④住宅の復興に関する情報を提供し復興住宅建設のためのグループを形成し被災者の自立再

建に協力する。

**【実施状況】③及び④**

昨年に引き続き「建築士会・くまもと復興の家グループ」で、益城町テクノ仮設団地内にくまもと型復興モデル住宅を運営し、本会支援員及び施工グループと共に被災者の自立再建に協力している。

モデル住宅の運営は、本年度で終了の予定にしている。

・モデル住宅来場者数：5,511人（令和元年11月現在）

・成約数：53件 商談中件数：2件 完成引渡し件数：50件 工事中：1件

**IV. 建築士試験、建築士の登録及び閲覧に関する事業（公4）**

建築士法に基づき建築物の設計及び工事監理を行う際に必要な資格である建築士の試験事務を公正かつ適正に実施し、建築士の登録、閲覧等各種手続きを行う。

1. 建築士試験に関する事業

建築士試験に関する、申込書の配布、申込書の受付審査、試験会場の手配・準備、試験監督等、合格者の公表等の事業を実施する。

(1) 一級建築士試験の実施（予定）

受付審査：平成31年5月 会場 本会会議室

学科試験：平成31年7月

設計製図試験：平成31年10月

合格発表：平成31年12月

**【実施状況】**

・受付審査：令和元年5月9日～5月13日	会場	本会会議室	受付数	122人
・学科試験：令和元年7月24日	会場	東海大学	受験者	279人
・設計製図試験：令和元年10月13日	会場	保健科学大学	受験者	86人
・合格発表：令和元年12月19日			合格者	33人

(2) 二級建築士試験の実施（予定）

受付審査：平成31年4月 会場 本会会議室

学科試験：平成31年7月

設計製図試験：平成31年9月

合格発表：平成31年12月

**【実施状況】**

・受付審査：平成31年4月18日～4月22日	会場	本会会議室	受付数	192人
・学科試験：令和元年7月7日	会場	東海大学	受験者	273人
・設計製図試験：令和元年9月15日	会場	崇城大学	受験者	150人
・合格発表：令和元年12月5日			合格者	65人

(3) 木造建築士試験の実施（予定）

受付審査：平成31年4月 会場 本会会議室

学科試験：平成31年7月

設計製図試験：平成31年10月

合格発表：平成31年12月

**【実施状況】**

・受付審査：平成31年4月18日～4月22日	会場	本会会議室	受付数	3人
・学科試験：令和元年7月24日	会場	東海大学	受験者	4人
・設計製図試験：令和元年10月13日	会場	保健科学大学	受験者	4人
・合格発表：令和元年12月5日			合格者	0人

## 2. 建築士の登録及び閲覧に関する事業

一般県民に建築士の公開情報を開示するために、建築士法に基づく建築士の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

### (1) 一級建築士登録等事務の受付及び閲覧

中央指定登録機関である(公社)日本建築士会連合会から委託を受け一級建築士等の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

1) 年間を通して、本会受付窓口にて実施する。

新規登録、事項変更、再発行、住所等の変更、携帯型への切替、閲覧、登録内容の証明発行

#### 【実施状況】

(1) 新規登録	32件	(5) 携帯型への書換え	6件
(2) 事項変更	7件	(6) 閲覧	3件
(3) 再発行	5件	(7) 登録内容の証明	7件
(4) 住所等の変更	32件	(8) 資格確認	0件

### (2) 二級及び木造建築士の登録及び閲覧

熊本県指定登録機関の指定を受け、二級及び木造建築士の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

1) 年間を通して、本会受付窓口にて実施する。

新規登録、事項変更、再発行、住所等の変更、携帯型への切替等、閲覧、資格確認、登録内容の証明発行、登録証明等の発行

#### 【実施状況】

(1) 新規登録	62件	(6) 閲覧	0件
(2) 事項変更	15件	(7) 登録内容の証明	0件
(3) 再発行	14件	(8) 資格確認	0件
(4) 住所等の変更	30件	(9) 登録証明	4件
(5) 携帯型への書換え	3件		

## 収益事業

### V. 建築士定期講習に関する事業（収1）

#### 1. 建築士定期講習の実施

登録講習機関である公益財団法人建築技術教育普及センターから委託された(公社)日本建築士会連合会から建築士定期講習実施の委託を受け、建築士定期講習を実施する。

(1) 年間8月及び3月の2回実施する。

会場は、2回とも熊本県内を予定する。

#### 【実施状況】

全2回、(一社)熊本県建築士事務所協会と共催し実施している。						
		実施日	会場	定員	申込者数	受講者数
第2期	1回目	令和元年8月20日(火)	熊本県立劇場	110人	108人	108人
第4期	2回目	令和2年3月17日(火)	熊本県立劇場	110人	一人	一人
2回目(第4期)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった。						

## VI. 熊本県建築士会館賃貸及び図書販売に関する事業（収2）

### 1. 熊本県建築士会館賃貸

本会所有の熊本県建築士会館の空室及び本会が利用していない時間の会議室を一般に貸し出し、その収益により公益目的事業を推進する。

(1) 本会が所有する熊本県建築士会館(熊本市中央区神水1丁目3-7)の空室を貸し付ける。

現在の入居者

1階 民間タクシー会社

平成27年6月から貸し出し、1年間の自動更新

4階 熊本県内の建築関係団体

平成30年12月から平成31年9月までの貸し出し

5階 熊本県内の人権教育研究団体

平成20年3月から貸し出し、1年間の自動更新

6階 熊本県内の部落開放研究団体

平成20年3月から貸し出し、1年間の自動更新

熊本県内の人権教育研究団体

平成27年4月から貸し出し。

#### 【実施状況】

1階は令和2年2月で解約。4階は、賃貸契約を令和2年6月まで延長した。

(2) 本会が所有する熊本県建築士会館の会議室を貸し付ける。

7階、3階及び地階の会議室を貸し付ける。

#### 【実施状況】

申し込みに応じ貸し出している。

### 2. 図書販売

図書（主に建築関連）の販売、斡旋する。

(1) 図書の販売及び斡旋を行う。

#### 【実施状況】

図書売上 270,178円

## その他の事業

## VII. 会員支援に関する事業（他1）

本会の事業を推進するため、会員の健康維持管理、福利厚生及び会員支援に関する事業を行う。

### 1. 会員の健康維持及び福利厚生に関する事業

親睦スポーツ大会、野外活動、研修旅行及び懇親会等を開催する。

(1) 親睦ソフトボール大会の開催

平成31年10月 親睦ソフトボール大会の前夜祭開催

開催地：熊本県内を予定する。

平成31年10月 親睦ソフトボール大会の開催

開催地：熊本県内を予定する。

#### 【実施状況】



①親睦スポーツ大会の開催

令和元年10月27日(土)第43回親睦ソフトボール大会懇親会

- ・開催地：人吉市 清流山水花 あゆの里
- ・参加：124人

②令和元年10月28日(日)第43回親睦ソフトボール大会開催

- ・開催地：球磨村総合運動公園、人吉第一市民運動広場
- ・参加：15チーム、274人の参加

(2) 懇親会の開催

総会後の懇親会の開催

開催日：平成31年6月

場所：熊本市内

【実施状況】

- ・開催日：令和元年6月14日(金)
- ・場所：KKRホテル熊本
- ・参加者：89人

(3) 新年会の開催

開催日：平成32年1月

場所：熊本市内

【実施状況】

- ・開催日：令和2年1月16日(木)
- ・場所：KKRホテル熊本
- ・参加者：74人

(4) 会員の建築文化の研究及び業務の改善等の支援

1) 慶尚南道建築士会への訪問及び来熊受入れ

目的：韓国慶尚南道建築士会と交流会及び建築物の見学等を開催し、会員相互の建築物の研究、事業展開及び人的交流を支援する。

訪韓予定日：未定

来熊受入予定日：未定

参加者：訪韓会員30名程度

【実施状況】

平成31年4月10日、11日の両日、慶尚南道建築士会から32名が来熊し唐人町・新町界隈、復旧が進む熊本城、県立美術館別館、通潤橋等の見学を実施した。  
また、10日にKKRで開催された交流会には80名の参加があり人的交流を実施した。

2) インターンシップの受入れ

目的：韓国で建築を学ぶ学生のインターンシップを受入れ、熊本と韓国の建築文化及び建築士の業務等を交流し、会員の将来的な業務範囲の拡大及び人的交流の構築を支援する

期間：1ヶ月程度

受入人数：2～3名程度

【実施状況】

- ・受入人数：昌原文星大学 男子学生2人
- ・受入期間：令和元年7月7日(日)～8月4日(日)29日間
- ・実習期間：令和元年7月8日(月)～8月2日(金)26日間  
休日を除く実際の実習日数20日とする。
- ・実習時間：9:00～18:00(昼の休憩12:00～13:00)  
1日8時間
- ・プログラムの基本的考え：熊本県内の建築士事務所において建築物の設計及び工事監理に

ついて実務的な現場研修（現場見学、既存の建築物の見学を含む。）を実施する。  
プログラムの内容は、日本（特に熊本県）における実務的な内容とし、法令に関わるものについては日本の法令の現況を示す。また、諸条件を与えインターンシップ期間中に計画から基本設計、パースまでを作成する。  
それに加え模型、プレゼンを完成させることを試みる。

3) その他の人的交流支援

**【実施状況】**

本年度は実施していない。

2. 会員増強活動

本会事業を推進するために本会の事業に賛同する者の本会への入会を促進する活動を行う。

(1) 本会入会金を免除し入会の促進

平成32年1月～3月を会員増強促進期間とし、入会金3,000円を免除し入会を促進する。

**【実施状況】**

令和2年1月から入会金を免除し入会を促進している。

(2) 平成32年2月～3月に建築士免許交付説明会等を実施

説明会及び本会が実施する催事を通じて入会を促進する。

**【実施状況】**

本年度は実施しない。

(3) 本会の活動等の理解を広め、会員増強の一つの手段として会員制度を見直し幅広い年齢層からの入会を促進する。

**【実施状況】**

本年度は、会員制度の見直しを行っていない。

3. 会誌の発行及び配布

本会で編集し年間に1～2回程度発行している会誌及び（公社）日本建築士会連合会が編集し発行している会誌を配布する。

(1) 会誌「建築士くまもと」の発行

年間1～2回程度発行し、会員、建築関係団体及び希望する一般消費者に無料配布する。

**【実施状況】**

令和元年8月発行「建築士くまもと」110号を発行した。  
発行部数1,500部 会員、各都道府県建築士会に配布した。  
「建築士くまもと」は一般消費者向けに本会ホームページに掲載し公開している。

(2) （公社）日本建築士会連合会が毎月発行している「建築士」を会員、建築関係団体へ配付し、希望する一般消費者には有料配布する。

**【実施状況】**

会員へ毎月配布を実施した。一般消費者の有料配布の希望は無かった。

4. 建築行政等への協力及び各種表彰への推薦

(1) 建築行政等への協力

熊本県、各市町村、公共団体及び市民団体等からの依頼を受けて、建築士の技能を生かした事業、調査、会員の派遣等を実施する。

1) 熊本市、水俣市及び熊本県内の各市町村へ戸建木造住宅耐震診断士の派遣

**【実施状況】**

熊本市へ延べ168人を派遣した。

2) 熊本県、各市町村及び各団体等へ委員等の派遣の実施

**【実施状況】**

- ①熊本市ホテル等建築審査会（熊本市）
- ②熊本地区木材需要拡大推進協議会（熊本県）
- ③熊本県住宅リフォーム推進会議（団体）
- ④熊本市住宅審議会（熊本市）
- ⑤八代港クルーズ拠点愛称選定委員会（熊本県）
- ⑥熊本市景観審議会（熊本市）
- ⑦県産材需要拡大県民運動推進本部（熊本県）
- ⑧くまもと・高齢者や障害者にやさしいまちづくり推進協議会（熊本県）
- ⑨熊本県景観・屋外広告物審議会委員（熊本県）
- ⑩熊本県環境審議会（熊本県）
- ⑪熊本県土地利用審査会（熊本県）
- ⑫一斉公開建築パトロール（熊本県内）

(2) 各種表彰への推薦

住宅、建築関係及び本会の事業に顕著な功績がある者を各種表彰に推薦し、他の者の模範として活動を支援する。

1) (公社) 日本建築士会連合会会長表彰及び伝統的技能者表彰に該当者の推薦

**【実施状況】**

(公社) 日本建築士会連合会会長表彰に2人を推薦し受賞した。  
第62回建築士会全国大会（北海道大会）において授賞式が催された。

2) 国土交通大臣表彰、褒章及び叙勲に該当者の推薦

**【実施状況】**

本年度は推薦していない。

3) その他各表彰の推薦依頼により該当者を推薦し、または表彰する。

**【実施状況】**

本年度は推薦していない。

## 報告事項(2)

公益社団法人 熊本県建築士会

令和2年度収支予算書<損益ベース>  
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	45,000	60,000	△ 15,000
受取入会金	45,000	60,000	△ 15,000
受取会費	16,532,000	16,723,000	△ 191,000
正会員受取会費	15,558,000	15,775,000	△ 217,000
準会員受取会費	174,000	168,000	6,000
賛助会員受取会費	800,000	780,000	20,000
事業収益	23,653,000	18,313,000	5,340,000
研修会収益	3,354,000	605,000	2,749,000
法令講習会収益	2,593,000	1,231,000	1,362,000
協力金収益	160,000	150,000	10,000
図書売上	203,000	171,000	32,000
CPD制度運営収益	2,616,000	2,354,000	262,000
専攻建築士制度運営収益	0	13,000	△ 13,000
一級建築士登録業務収益	285,000	252,000	33,000
二級・木造建築士登録業務収益	1,744,000	1,597,000	147,000
その他事業収益	1,450,000	1,725,000	△ 275,000
貸事務所収益	5,283,000	5,012,000	271,000
一級建築士試験業務収益	3,097,000	2,412,000	685,000
二級・木造建築士試験業務収益	2,868,000	2,791,000	77,000
受取補助金等	100,000	160,000	△ 60,000
受取助成金	100,000	160,000	△ 60,000
雑収益	1,691,000	1,780,000	△ 89,000
雑収益	1,690,000	1,779,000	△ 89,000
受取利息	1,000	1,000	0
【経常収益計】	42,021,000	37,036,000	4,985,000
(2) 経常費用			0
事業費	36,030,466	38,352,335	△ 2,321,869
給料手当	13,340,734	12,995,667	345,067
福利厚生費	2,692,733	2,641,600	51,133
会議費	588,000	406,000	182,000
会誌購入費	1,246,000	1,241,000	5,000
旅費交通費	2,292,867	2,382,266	△ 89,399
通信運搬費	1,867,667	1,832,533	35,134
消耗品費	879,799	726,400	153,399
減価償却費	673,932	396,823	277,109
修繕費	712,398	6,474,600	△ 5,762,202
印刷製本費	2,037,532	1,320,199	717,333
光熱水料費	1,020,933	1,012,268	8,665
保険料	88,046	88,046	0
諸謝金	2,914,000	2,668,000	246,000
租税公課	2,061,625	1,736,600	325,025
支払負担金	92,000	42,000	50,000
支払助成金	0	0	0
図書仕入	543,000	145,000	398,000
地代家賃	364,000	364,000	0
会場費	190,000	212,000	△ 22,000
支払手数料	666,000	296,000	370,000
表彰費	148,000	148,000	0
その他事業費	0	0	0
雑費	1,611,200	1,223,333	387,867

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	10,070,870	10,367,553	△ 296,683
給料手当	1,990,267	1,999,334	△ 9,067
福利厚生費	417,267	409,400	7,867
会議費	0	0	0
連合会費	3,637,000	3,624,000	13,000
旅費交通費	1,277,133	1,591,733	△ 314,600
通信運搬費	266,333	280,467	△ 14,134
消耗品費	121,200	97,600	23,600
減価償却費	39,407	23,065	16,342
修繕費	109,600	392,400	△ 282,800
印刷製本費	198,467	174,800	23,667
水道光熱費	157,067	155,733	1,334
保険料	16,954	21,954	△ 5,000
慶弔費	256,000	170,000	86,000
租税公課	182,375	125,400	56,975
ホームページ保守運営費	118,000	118,000	0
地代家賃	56,000	56,000	0
支払負担金	0	0	0
会場費	99,000	97,000	2,000
報酬手当	773,000	702,000	71,000
諸会費	111,000	111,000	0
雑費	244,800	217,667	27,133
【経常費用計】	46,101,336	48,719,888	△ 2,618,552
当期経常増減額	△ 4,080,336	△ 11,683,888	7,603,552
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
引当金取崩収入	24,000,000	18,500,000	5,500,000
経常外収益計	24,000,000	18,500,000	5,500,000
(2) 経常外費用			0
熊本地震住宅相談等事業積立費用	23,000,000	17,200,000	5,800,000
過年度修正損	144,000	144,000	0
経常外費用計	23,144,000	17,344,000	5,800,000
当期経常外増減額	856,000	1,156,000	△ 300,000
法人税、住民税及び事業税	81,000	81,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,305,336	△ 10,608,888	7,303,552
一般正味財産期首残高※	18,610,595	29,219,483	△ 10,608,888
一般正味財産期末残高	15,305,259	18,610,595	△ 3,305,336
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取助成金			0
一般正味財産への振替額			0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			0
正味財産期末残高	15,305,259	18,610,595	△ 3,305,336

※一般正味財産期首残高は、令和元年度収支予算書の一般正味財産期末残高を暫定的に計上している。



収支予算書内訳表  
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					収益事業等会計					法人会計	内部取引 控除	合計			
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2	他1	共通				小計		
(2)経常費用																
事業費	12,379,682	5,082,927	1,396,677	10,596,755	0	29,456,041	2,101,299	1,506,595	2,966,531	0	6,574,425	0	36,030,466			
給料手当	3,981,133	2,930,015	773,793	4,771,030		12,455,971	276,526	276,526	331,711		884,763		13,340,734			
福利厚生費	822,022	610,978	163,274	914,511		2,510,785	56,452	56,452	69,044		181,948		2,692,733			
会議費	190,000		10,000	84,000		284,000			304,000		304,000		588,000			
会誌購入費	872,200					872,200			373,800		373,800		1,246,000			
旅費交通費	1,790,667	9,030	62,385	149,459		2,011,541	36,852	852	243,622		281,326		2,292,867			
通信運搬費	1,247,366	37,296	9,852	102,593		1,397,107	3,519	3,519	463,522		470,560		1,867,667			
消耗品費	314,400	178,433	47,133	265,967		805,933	16,833	16,833	40,200		73,866		879,799			
減価償却費	78,814	58,016	15,325	86,477		238,632	5,473	423,259	6,568		435,300		673,932			
修繕費	219,200	161,355	42,622	240,510		663,687	15,222	15,222	18,267		48,711		712,398			
印刷製本費	525,933	243,604	64,348	701,107		1,534,992	22,981	22,981	456,578		502,540		2,037,532			
水道光熱費	314,133	231,237	61,081	344,674		951,125	21,815	21,815	26,178		69,808		1,020,933			
保険料	17,908	5,821	1,538	8,677		33,944	549	41,894	11,659		54,102		88,046			
諸謝金	312,000			1,764,000		2,076,000	774,000		64,000		838,000		2,914,000			
租税公課	427,306	269,242	27,126	666,050		1,389,724	173,577	422,742	75,582		671,901		2,061,625			
支払負担金		14,000				14,000			78,000		78,000		92,000			
支払助成金						0					0		0			
図書仕入	370,000					370,000		173,000			173,000		543,000			
地代家賃	112,000	82,444	21,778	122,889		339,111	7,778	7,778	9,333		24,889		364,000			
会場費	50,000		30,000			80,000			110,000		110,000		190,000			
支払手数料						0	666,000				666,000		666,000			
表彰費						0			148,000		148,000		148,000			
その他事業費						0					0		0			
雑費	734,600	251,456	66,422	374,811		1,427,289	23,722	23,722	136,467		183,911		1,611,200			

収支予算書内訳表  
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引 控除	合計			
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2				他1	共通	小計
管理費												10,070,870	0	10,070,870
給料手当												1,990,267		1,990,267
福利厚生費												417,267		417,267
連合会費												3,637,000		3,637,000
旅費交通費												1,277,133		1,277,133
通信運搬費												266,333		266,333
消耗品費												121,200		121,200
減価償却費												39,407		39,407
修繕費												109,600		109,600
印刷製本費												198,467		198,467
水道光熱費												157,067		157,067
保険料												16,954		16,954
慶弔費												256,000		256,000
租税公課												182,375		182,375
ホームページ保守運営費												118,000		118,000
支払い負担金												0		0
地代家賃												56,000		56,000
会場費												99,000		99,000
報酬手当												773,000		773,000
諸会費												111,000		111,000
雑費												244,800		244,800
<b>経常費用計</b>	12,379,682	5,082,927	1,396,677	10,596,755	0	29,456,041	2,101,299	1,506,595	2,966,531	0	6,574,425	10,070,870	0	46,101,336
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,852,682	△ 2,466,927	△ 1,296,677	△ 2,505,755	0	△ 14,122,041	491,701	4,011,405	△ 1,986,531	0	2,546,575	7,495,130	0	△ 4,080,336



収支予算書内訳表  
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					収益事業等会計					法人会計	内部取引 控除	合計		
	公1	公2	公3	公4	小計	収1	収2	他1	共通	小計					
基本財産評価増益等					0					0					0
特定資産評価増益等					0					0					0
投資有価証券評価増益等					0					0					0
評価増益等計					0					0					0
当期経常増減額	△ 7,852,682	△ 2,466,927	△ 1,296,677	△ 2,505,755	0	△ 14,122,041	491,701	4,011,405	△ 1,956,531	0	2,546,575	7,495,130	0	△ 4,080,336	
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益															
引当金取崩収入			24,000,000		24,000,000										24,000,000
経常外収益計	0	0	24,000,000	0	24,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	24,000,000	
(2) 経常外費用															
熊本地震住宅相談事業積立費用			23,000,000		23,000,000										23,000,000
過年度修正損					0							144,000			144,000
経常外費用計	0	0	23,000,000	0	23,000,000	0	0	0	0	0	0	144,000	0	23,144,000	
当期経常外増減額	0	0	1,000,000	0	1,000,000	0	0	0	0	0	0	△ 144,000	0	856,000	
他会計振替額															
法人税等												81,000			81,000
当期一般正味財産増減額	△ 7,852,682	△ 2,466,927	△ 296,677	△ 2,505,755	0	△ 13,122,041	491,701	4,011,405	△ 1,956,531	0	2,546,575	7,270,130	0	△ 3,305,336	
※ 一般正味財産期首残高	△ 77,047,774	△ 10,913,076	△ 3,610,142	△ 20,299,650	31,065,597	△ 80,805,045	3,330,526	27,288,949	△ 11,009,394	△ 2,295,390	17,314,691	82,100,949	0	18,610,595	
一般正味財産期末残高	△ 84,900,456	△ 13,380,003	△ 3,906,819	△ 22,805,405	31,065,597	△ 93,927,086	3,822,227	31,300,354	△ 12,965,925	△ 2,295,390	19,861,266	89,371,079	0	15,305,259	
II 指定正味財産増減の部															
受取補助金等					0						0				0
一般正味財産への振替額					0						0				0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高					0						0				0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△ 84,900,456	△ 13,380,003	△ 3,906,819	△ 22,805,405	31,065,597	△ 93,927,086	3,822,227	31,300,354	△ 12,965,925	△ 2,295,390	19,861,266	89,371,079	0	15,305,259	

※一般正味財産期首残高は、令和元年度収支予算書の一般正味財産期末残高を暫定的に計上している。

## 令和2年度 事業計画書

### 公益目的事業

#### I. 建築士等の教育・育成事業（公1）

一般消費者が建築物の設計等を委託する建築士に対して、建築士の品位の保持及びその業務の進歩改善に資するような建築技術に関する研修等を行う。

一般県民に参加を呼びかけ景観やまちづくりに関するセミナーや調査等の実施、まちづくりの指導者の育成、地域のまちづくりを推進する事業を行う。また、建築士等専門家による建造物等の調査を実施する。

##### 1. 講習会、研修会及び見学会

本会会員の有無に係らず全ての建築士等の業務に必要な知識、技能及び資質の向上を図るために様々な分野の講習等を総合的に実施する。

講習会、研修会及び見学会実施にあたり、使用する資料等の作成及び作成協力をする。

講習会等を実施するにあたり、講師の育成や講習会等の内容の理解を促進するために他の講習会等に参加及び参加促進を行う。また、講習会等の告知等を実施する。

一般県民向けにまちづくりの先進事例の紹介や景観に関するセミナー等を実施する。

- (1) 時宜に応じた講習会、研修会及び見学会等の開催
- (2) 若手建築士向け青年部会セミナー等の開催
- (3) 女性部会セミナー等の開催
- (4) 法令集及びマニュアル等の作成及び作成協力
- (5) 公益社団法人日本建築士会連合会（連合会）及び建築士会九州ブロック会が主催する大会、研修会及び会議等への参加及び参加促進
- (6) 熊本県住宅省エネルギー施工技術者講習会開催協力
- (7) 監理技術者講習の開催
- (8) 既存住宅状況調査技術者講習の開催

##### 2. 人材育成及びまちづくり事業

将来の人材や建築士等の技術者の育成及び建築士等の専門的スキルを生かした調査、まちづくりを行う。

- (1) 建築甲子園の実施  
建築教育課程のある工業高校等の生徒を対象に建築、まちづくり及び景観の研究・創作活動に対するコンペを実施し将来の人材育成を図る。  
建築教育課程のある工業高校等に建築甲子園実施案内の送付（令和2年6月）  
応募作品の審査（令和2年11月）  
熊本県代表作品を決定し連合会へ送付する。  
連合会の審査（令和3年1月）
- (2) 設計競技等の実施  
建築士等の技術者、学生及び一般を対象に設計及び提案コンペ等を実施し、建築技術者としての技術や知識を育む事業を行う。
- (3) まちづくり等調査事業  
まちづくりの専門家や建築士のスキルを生かし、一般県民に良好な地域のまちづくり及び建築文化を提供するため、まちづくり等調査事業を実施し一般県民向けに調査内容を提供する機会を設ける。
- (4) 熊本県ヘリテージマネージャー（地域歴史文化遺産保全活用推進委員）養成講習会、育

#### 成及び調査等の実施

各地域に残存する歴史的な建造物の保全や有効活用を提案し、良好なまちづくりに活かすことのできる能力を持ったヘリテージマネージャーを養成する講習会の実施及び建造物の調査等を実施する。

また、ヘリテージマネージャーの能力を維持向上させるため、講習会及び研修会等にヘリテージマネージャーを派遣する。

- 1) 熊本県ヘリテージマネージャー養成講習会（第8期）の実施  
申込期間：令和2年7月  
受講料：会員30,000円、会員以外36,000円  
講習期間：令和2年8月～令和3年2月  
延べ日数14日間、計60時間のカリキュラム
  - 2) (公社)日本建築士会連合会及び建築士会九州ブロック会と協力し、九州ブロック内の被災を想定した復旧支援活動模擬訓練等を実施する。  
目的：九州ブロック内の各地域に残存する歴史的な建造物の保全やスムーズな復旧支援の実施を目的とし模擬訓練等を実施する。
  - 3) 国土交通省及び文化庁等へ建築物、まちづくり等の調査事業や管理活用等についての提案
  - 4) 令和2年度登録有形文化財建造物修理関係者等講習会への参加  
文化庁が主催するヘリテージマネージャー等専門的知識を持つ者の資質向上のための講習会へ参加者を2名程度派遣する。
  - 5) ヘリテージマネージャー等専門家（建築士）の派遣及び調査  
熊本県、各市町村、各団体及び個人からの要請により、または本会の判断により良好なまちづくりに活かすためヘリテージマネージャー等専門家の派遣及び調査を実施する。
  - 6) (公社)日本建築士会連合会が開催する全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会へヘリテージマネージャーを派遣する。
- (5) 会誌の発行及び配布  
建築に関する法令、建築意匠、構造、技術、各種の研究等及び会員情報を掲載し、建築全般に関する理解を深め技能向上を図るため会誌を発行し配布する。
- 1) 会誌「建築士くまもと」の発行  
年間1～2回程度発行し、会員、建築関係団体及び希望する一般消費者に無料配布する。  
発行部数は1回1,700部程度。
  - 2) (公社)日本建築士会連合会が毎月発行している「建築士」を会員、建築関係団体へ配付し、希望する一般消費者には有料配布する。

## II. 建築士会CPD制度・専攻建築士制度に関連する事業(公2)

建築技術は高度化・複雑化しており、建築士資格取得後も継続的な能力開発が必要となっている。

一般消費者が各建築士の専門分野や資格取得後の能力開発の状況を確認できるように建築士CPD制度や専攻建築士制度を推進する。

### 1. 建築士会CPD制度に関する事業

建築士等建築技術者にふさわしい研修の認定、認定された研修に参加し取得したCPD単位の登録及び履修状況の証明書の発行を行う。

- (1) 年間を通して新規参加、CPD単位登録・認定及び履修状況の証明書を発行する。

### 2. 専攻建築士制度に関する事業

各建築士の専門分野（得意分野）を一般県民が把握できるように、各建築士の業務経験等を

審査し一定の要件、知識及び技術を持つ者の専門分野を認定する。認定された建築士をホームページ等で公開する。

また、認定・登録された専攻建築士に登録証、カード、バッジを交付する。

(1) 専攻建築士の新規申請及び登録更新の受付

令和3年1月から2月に実施する。

審査及び認定を令和3年3月に実施し、名簿等登録後ホームページで公開する。

### Ⅲ. 地域貢献活動及び相談に関する事業（公3）

地域住民のまちづくり活動や地域の活性化や絆を深めるような活動を行う団体等に対する助成による地域の活性化、一般県民から住宅に関する相談を受けることによる安全で安心な住宅の促進を通じた良好な地域形成の促進、災害発生時において建築士としての技能を生かし被災地域に対しボランティア活動を行う。

#### 1. 地域貢献活動に対する助成事業

(1) くまもと地域貢献活動

地域で社会貢献活動を実施している団体等の中に建築士が参画し、建築士としての職能を活かしたまちづくり等を推進する団体等に助成を行う。

助成事業の結果報告については、本会ホームページ等で公開する。

1) 令和2年度地域貢献活動助成事業の募集

会誌にて募集案内を実施するとともに本会ホームページにて募集を告知する。

令和2年6月に本会地域貢献活動センター委員会で審査をし、団体等に助成を実施する。

#### 2. 相談事業

(1) 建築士による無料相談

一般県民に対し住宅の新築、増改築、改修及び景観に関しての相談を実施し、地域の良好な景観形成及び安全で安心な住宅の創造を推進する。

1) 毎月1回、建築士による無料相談を実施する。

日時：毎月第4土曜日13：00～16：00

場所：鶴屋本館5階ホームテリア インテリアカウンター内

2) 住宅無料相談の実施

①リフォーム及び住宅に関する一般相談実施する。

②熊本地震で被災した住宅の復興に関する住宅相談に応じる。

(2) 住宅リフォーム相談窓口

本会窓口に住宅リフォーム相談窓口を設置し、一般県民から住宅リフォームに関しての相談に応じる。

1) 住宅リフォーム相談

本会事務局に設置してある住宅リフォーム相談窓口でトラブル以外の相談を受け付ける。

#### 3. ボランティア活動

(1) 被災建築物応急危険度判定

地震により、多くの建築物が被災した場合、行政庁（自治体）から要請を受け、余震等による建築物の倒壊、部材等の落下から生じる二次災害を防止し、住民の安全確保を図るため、建築物の被災状況を調査し余震等による二次災害発生の危険の程度の判定・表示等を行う。

1) 被災建築物応急危険度判定全国連絡訓練への参加

毎年8月頃実施される被災建築物応急危険度判定全国連絡訓練の実施に併せた県内の判定コーディネーター・判定士連絡訓練へ参加する。

## 2) 被災建築物応急危険度判定士の派遣

### (2) ボランティア活動

災害発生時には、建築士としての技能を生かし被災地域に対しボランティア活動を実施する。

1) 本会へのボランティア活動の要請、また、本会独自でボランティア活動を実施するような被害が発生した場合ボランティア活動を実施する。

- ①熊本地震で被災した建築物に関する相談に応じる。
- ②熊本地震に係る住家被害認定調査及び再調査等に協力する。
- ③くまもと型復興モデル住宅の建設に協力し、被災者への情報提供、住宅相談等を実施する。
- ④住宅の復興に関する情報を提供し復興住宅建設のためのグループを形成し被災者の自立再建に協力する。

## IV. 建築士試験、建築士の登録及び閲覧に関する事業（公4）

建築士法に基づき建築物の設計及び工事監理を行う際に必要な資格である建築士の試験事務を公正かつ適正に実施し、建築士の登録、閲覧等各種手続きを行う。

### 1. 建築士試験に関する事業

建築士試験に関する、申込書の配布、申込書の受付審査、試験会場の手配・準備、試験監督等、合格者の公表等の事業を実施する。

#### (1) 一級建築士試験の実施（予定）

受付審査：令和2年5月 会場 本会会議室  
学科試験：令和2年7月  
設計製図試験：令和2年10月  
合格発表：令和2年12月

#### (2) 二級建築士試験の実施（予定）

受付審査：令和2年4月 会場 本会会議室  
学科試験：令和2年7月  
設計製図試験：令和2年9月  
合格発表：令和2年12月

#### (3) 木造建築士試験の実施（予定）

受付審査：令和2年4月 会場 本会会議室  
学科試験：令和2年7月  
設計製図試験：令和2年10月  
合格発表：令和2年12月

### 2. 建築士の登録及び閲覧に関する事業

一般県民に建築士の公開情報を開示するために、建築士法に基づく建築士の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

#### (1) 一級建築士登録等事務の受付及び閲覧

中央指定登録機関である（公社）日本建築士会連合会から委託を受け一級建築士等の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

1) 年間を通して、本会受付窓口にて実施する。

新規登録、事項変更、再発行、住所等の変更、携帯型への切替、閲覧、登録内容の証明発行

(2) 二級及び木造建築士の登録及び閲覧

熊本県指定登録機関の指定を受け、二級及び木造建築士の登録、免許証明書の発行、再交付、届出事項変更、住所等の変更等の受付・交付及び名簿の閲覧等を実施する。

1) 年間を通して、本会受付窓口にて実施する。

新規登録、事項変更、再発行、住所等の変更、携帯型への切替等、閲覧、資格確認、登録内容の証明発行、登録証明等の発行

## 収益事業

### V. 建築士定期講習に関する事業（収1）

#### 1. 建築士定期講習の実施

登録講習機関である公益財団法人建築技術教育普及センターから委託された（公社）日本建築士会連合会から建築士定期講習実施の委託を受け、建築士定期講習を実施する。

(1) 年間4回程度の実施を計画する。

会場は、4回とも熊本県内を予定する。

### VI. 熊本県建築士会館賃貸及び図書販売に関する事業（収2）

#### 1. 熊本県建築士会館賃貸

本会所有の熊本県建築士会館の空室及び本会が利用していない時間の会議室を一般に貸し出し、その収益により公益目的事業を推進する。

(1) 本会が所有する熊本県建築士会館（熊本市中央区神水1丁目3-7）の空室を貸し付ける。

現在の入居者

1階 民間タクシー会社

平成27年6月から貸し出し、1年間の自動更新

4階 熊本県内の建築関係団体

平成30年12月から貸し出し

5階 熊本県内の人権教育研究団体

平成20年3月から貸し出し、1年間の自動更新

6階 熊本県内の部落開放研究団体

平成20年3月から貸し出し、1年間の自動更新

熊本県内の人権教育研究団体

平成27年4月から貸し出し。

(2) 本会が所有する熊本県建築士会館の会議室を貸し付ける。

7階、3階及び地階の会議室を貸し付ける。

#### 2. 図書販売

図書（主に建築関連）の販売、斡旋する。

(1) 図書の販売及び斡旋を行う。

## その他の事業

### Ⅶ. 会員支援に関する事業（他1）

本会の事業を推進するため、会員の健康維持管理、福利厚生及び会員支援に関する事業を行う。

#### 1. 会員の健康維持及び福利厚生に関する事業

親睦スポーツ大会、野外活動、研修旅行及び懇親会等を開催する。

##### （1）親睦ソフトボール大会の開催

令和2年10月 親睦ソフトボール大会交流会の開催

開催地：熊本県内を予定する。

令和2年10月 親睦ソフトボール大会の開催

開催地：熊本県内を予定する。

##### （2）懇親会の開催

総会後の懇親会の開催

開催日：令和2年6月

場所：熊本市内

##### （3）新年会の開催

開催日：令和3年1月

場所：熊本市内

##### （4）会員の建築文化の研究及び業務の改善等の支援

###### 1) 慶尚南道建築士会への訪問及び来熊受入れ

目的：韓国慶尚南道建築士会と交流会及び建築物の見学等を開催し、会員相互の建築物の研究、事業展開及び人的交流を支援する。

訪韓予定日：未定

来熊受入予定日：未定

参加者：訪韓会員30名程度

###### 2) インターンシップの受入れ

目的：韓国で建築を学ぶ学生のインターンシップを受入れ、熊本と韓国の建築文化及び建築士の業務等を交流し、会員の将来的な業務範囲の拡大及び人的交流の構築を支援する。

期間：1ヶ月程度

受入人数：2～3名程度

###### 3) その他の人的交流支援

#### 2. 会員増強活動

本会事業を推進するに、本会の事業に賛同する者の本会への入会を促進する活動を行う。

##### （1）本会入会金を免除し入会の促進

令和3年1月～3月を会員増強促進期間とし、入会金3,000円を免除し入会を促進する。

##### （2）令和3年2月～3月に建築士免許交付説明会等を実施

説明会及び本会が実施する催事を通じて入会を促進する。

##### （3）本会の活動等の理解を広め、会員増強の一つの手段として会員制度を見直し幅広い年齢層からの入会を促進する。

#### 3. 会誌の発行及び配布

本会で編集し年間に1～2回程度発行している会誌及び（公社）日本建築士会連合会が編集し発行している会誌を配布する。

- (1) 会誌「建築士くまもと」の発行  
年間1～2回程度発行し、会員、建築関係団体及び希望する一般消費者に無料配布する。
- (2) (公社)日本建築士会連合会が毎月発行している「建築士」を会員、建築関係団体へ配付し、希望する一般消費者には有料配布する。

#### 4. 建築行政等への協力及び各種表彰への推薦

- (1) 建築行政等への協力  
熊本県、各市町村、公共団体及び市民団体等からの依頼を受けて、建築士の技能を生かした事業、調査、会員の派遣等を実施する。
  - 1) 熊本市、水俣市及び熊本県内の各市町村へ戸建木造住宅耐震診断士の派遣
  - 2) 熊本県、各市町村及び各団体等へ委員等の派遣の実施
- (2) 各種表彰への推薦  
住宅、建築関係及び本会の事業に顕著な功績がある者を各種表彰に推薦し、他の者の模範として活動を支援する。
  - 1) (公社)日本建築士会連合会会長表彰及び伝統的技能者表彰に該当者の推薦
  - 2) 国土交通大臣表彰、褒章及び叙勲に該当者の推薦
  - 3) その他各表彰の推薦依頼により該当者を推薦し、または表彰する。



公益社団法人熊本県建築士会

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	1,610,471	669,268	941,203
当 座 預 金	0	0	0
預 貯 金	14,313,121	7,080,773	7,232,348
未 収 金	2,674,800	9,660,295	▲ 6,985,495
立 替 金	60,000	0	60,000
貯 蔵 品	416,438	439,408	▲ 22,970
前 払 費 用	213,884	107,780	106,104
短 期 貸 付 金		0	0
流動資産合計	19,288,714	17,957,524	1,331,190
2. 固定資産			
土 地	13,569,089	13,569,089	0
建 物	8,465,732	8,811,288	▲ 345,556
建 物 附 属 設 備	4,753,065	250,401	4,502,664
器 具 備 品	19	19	0
電 話 加 入 権	332,553	332,553	0
熊本地震住宅相談等事業積立預金	0	24,000,000	▲ 24,000,000
敷 金 積 立 預 金	717,000	1,137,000	▲ 420,000
固定資産合計	27,837,458	48,100,350	▲ 20,262,892
資産合計	47,126,172	66,057,874	▲ 18,931,702
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	2,132,077	14,582,800	▲ 12,450,723
未 払 消 費 税	0	0	0
預 り 金	583,846	756,967	▲ 173,121
前 受 金	1,303,860	2,550,352	▲ 1,246,492
未 払 法 人 税 等	0	0	0
短 期 借 入 金	0	0	0
流動負債合計	4,019,783	17,890,119	▲ 13,870,336
2. 固定負債			
熊本地震住宅相談等事業引当金	26,200,000	24,000,000	2,200,000
預 り 敷 金 引 当 金	717,000	1,137,000	▲ 420,000
固定負債合計	26,917,000	25,137,000	1,780,000
負債合計	30,936,783	43,027,119	▲ 12,090,336
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	16,189,389	23,030,755	▲ 6,841,366
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
正 味 財 産 合 計	16,189,389	23,030,755	▲ 6,841,366
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	47,126,172	66,057,874	▲ 18,931,702

## 令和元年度正味財産増減計算書

(平成31年 4月 1日から令和2年3月31日現在まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	48,000	66,000	△ 18,000
受取入会金	48,000	66,000	△ 18,000
受取会費	16,329,160	16,680,600	△ 351,440
正会員受取会費	15,407,160	15,708,600	△ 301,440
準会員受取会費	162,000	172,000	△ 10,000
賛助会員受取会費	760,000	800,000	△ 40,000
事業収益	29,376,964	85,648,067	△ 56,271,103
研修会収益	4,353,616	5,870,149	△ 1,516,533
法令講習会収益	807,580	1,657,121	△ 849,541
協力金収益	157,170	143,833	13,337
図書売上	270,178	1,072,882	△ 802,704
CPD制度運営収益	2,684,260	2,774,290	△ 90,030
専攻建築士制度運営収益	0	0	0
一級建築士登録業務収益	236,553	326,912	△ 90,359
二級・木造建築士登録業務収益	1,405,350	1,768,550	△ 363,200
その他事業収益	8,167,565	61,300,442	△ 53,132,877
貸事務所収益	5,800,872	5,221,488	579,384
一級建築士試験業務収益	2,576,840	2,516,080	60,760
二級・木造建築士試験業務収益	2,916,980	2,996,320	△ 79,340
受取補助金等	250,000	200,000	50,000
受取助成金	250,000	200,000	50,000
雑収益	1,890,252	4,960,999	△ 3,070,747
雑収益	1,889,940	4,960,790	△ 3,070,850
受取利息	312	209	103
【経常収益計】	47,894,376	107,555,666	△ 59,661,290
(2) 経常費用			
事業費	42,669,176	82,670,913	△ 40,001,737
給料手当	14,651,376	16,689,885	△ 2,038,509
福利厚生費	2,765,037	2,657,386	107,651
会議費	616,311	626,960	△ 10,649
会誌購入費	1,218,780	1,242,164	△ 23,384
旅費交通費	3,258,504	2,740,528	517,976
通信運搬費	2,133,507	2,308,041	△ 174,534
消耗品費	1,001,565	1,126,367	△ 124,802
減価償却費	562,083	396,822	165,261
修繕費	1,236,825	1,244,947	△ 8,122
印刷製本費	1,073,042	1,125,174	△ 52,132
水道光熱費	1,147,918	1,098,193	49,725
保険料	121,333	134,973	△ 13,640
諸謝金	3,773,001	3,401,181	371,820
租税公課	1,552,909	2,782,809	△ 1,229,900
支払負担金	705,363	645,132	60,231
支払助成金	0	0	0
図書仕入	232,074	531,842	△ 299,768
地代家賃	218,398	218,400	△ 2
会場費	354,660	662,050	△ 307,390
支払手数料	173,910	361,122	△ 187,212
表彰費	70,000	70,000	0
雑費	2,391,080	1,397,817	993,263
その他事業支出	3,411,500	41,209,120	△ 37,797,620

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	9,718,804	16,670,398	△ 6,951,594
給料手当	2,180,633	2,059,833	120,800
福利厚生費	425,374	408,828	16,546
会議費	20,031	75,526	△ 55,495
連合会費	3,557,520	3,625,776	△ 68,256
旅費交通費	1,021,072	1,786,447	△ 765,375
通信運搬費	229,980	248,870	△ 18,890
消耗品費	132,708	166,649	△ 33,941
減価償却費	32,809	23,066	9,743
修繕費	61,035	5,472,719	△ 5,411,684
印刷製本費	234,763	529,752	△ 294,989
水道光熱費	176,598	161,554	15,044
保険料	19,187	19,827	△ 640
慶弔費	124,906	258,973	△ 134,067
租税公課	137,391	138,391	△ 1,000
ホームページ保守運営費	119,820	118,800	1,020
地代家賃	33,602	33,600	2
支払負担金	0	0	0
会場費	115,952	163,961	△ 48,009
報酬手当	702,000	766,403	△ 64,403
諸会費	79,000	79,000	0
雑費	314,423	532,423	△ 218,000
【経常費用計】	52,387,980	99,341,311	△ 46,953,331
当期経常増減額	△ 4,493,604	8,214,355	△ 12,707,959
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
熊本地震住宅相談等事業積立取崩収益	24,000,000	12,500,000	11,500,000
過年度会費収益	0	0	0
経常外収益計	24,000,000	12,500,000	11,500,000
(2) 経常外費用			
熊本地震住宅相談等事業積立費用	26,200,000	24,000,000	2,067,040
過年度修正損	147,762	132,960	0
経常外費用計	26,347,762	24,132,960	2,067,040
当期経常外増減額	△ 2,347,762	△ 11,632,960	9,432,960
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,841,366	△ 3,418,605	△ 3,274,999
一般正味財産期首残高	23,030,755	26,449,360	△ 3,418,605
一般正味財産期末残高	16,189,389	23,030,755	△ 6,841,366
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取助成金	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	16,189,389	23,030,755	△ 6,841,366

正味財産増減計算書内訳表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計			
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2	他1	共通				小計		
I 一般正味財産増減の部																
1. 経常増減の部																
(1) 経常収益																
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48,000	0	48,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48,000	0	48,000
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,329,160	0	16,329,160
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,407,160	0	15,407,160
準会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	162,000	0	162,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	760,000	0	760,000
事業収益	5,084,616	2,684,260	6,562,065	7,135,723	0	21,466,664	807,580	6,071,050	1,031,670	0	7,910,300	0	0	29,376,964	0	29,376,964
研修会収益	4,353,616	0	0	0	0	4,353,616	0	0	0	0	0	0	0	4,353,616	0	4,353,616
法令講習会収益	0	0	0	0	0	0	807,580	0	0	0	807,580	0	0	807,580	0	807,580
協力会収益	0	0	0	0	0	0	0	0	157,170	0	157,170	0	0	157,170	0	157,170
図書売上	0	0	0	0	0	0	0	270,178	0	0	270,178	0	0	270,178	0	270,178
OPD制度運営収益	0	2,684,260	0	0	0	2,684,260	0	0	0	0	0	0	0	2,684,260	0	2,684,260
専攻建築士制度運営収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一級建築士登録業務収益	0	0	0	236,553	0	236,553	0	0	0	0	0	0	0	236,553	0	236,553
二級・木道建築士登録業務収益	0	0	0	1,405,350	0	1,405,350	0	0	0	0	0	0	0	1,405,350	0	1,405,350
その他事業収益	731,000	0	6,562,065	0	0	7,293,065	0	0	874,500	0	874,500	0	0	8,167,565	0	8,167,565
貸事務所収益	0	0	0	0	0	0	0	5,800,872	0	0	5,800,872	0	0	5,800,872	0	5,800,872
一級建築士試験業務収益	0	0	0	2,576,840	0	2,576,840	0	0	0	0	0	0	0	2,576,840	0	2,576,840
二級・木道建築士試験業務収益	0	0	0	2,916,980	0	2,916,980	0	0	0	0	0	0	0	2,916,980	0	2,916,980
受取助成金	0	0	100,000	0	0	100,000	0	0	150,000	0	150,000	0	0	250,000	0	250,000
受取助成金	0	0	100,000	0	0	100,000	0	0	150,000	0	150,000	0	0	250,000	0	250,000
雑収益	374,680	33,310	0	48,120	0	456,110	0	60,500	771,430	0	831,930	602,212	0	1,890,252	0	1,890,252
雑収益	374,680	33,310	0	48,120	0	456,110	0	60,500	771,430	0	831,930	601,900	0	1,889,940	0	1,889,940
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	312	0	312	0	312
<b>経常収益計</b>	<b>5,459,296</b>	<b>2,717,570</b>	<b>6,662,065</b>	<b>7,183,843</b>	<b>0</b>	<b>22,022,774</b>	<b>807,580</b>	<b>6,131,550</b>	<b>1,953,100</b>	<b>0</b>	<b>8,892,230</b>	<b>16,979,372</b>	<b>0</b>	<b>47,894,376</b>		

正味財産増減計算書内訳表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計		
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2	他1	共通	小計					
(2)経常費用																
事業費	14,136,444	5,450,410	4,520,704	10,909,422	0	35,016,980	1,026,606	3,089,613	3,535,977	0	7,652,196	0	42,669,176			
給料手当	4,375,698	3,212,747	852,781	5,228,961		13,670,187	300,485	300,485	380,219		981,189		14,651,376			
福利厚生費	846,058	627,051	167,000	937,423		2,577,532	58,300	58,300	70,905		187,505		2,765,037			
会議費	37,027	8,886	15,347	244,799		306,059	9,587	837	299,828		310,252		616,311			
会誌購入費	769,461	0	0	0		769,461	0	0	449,319		449,319		1,218,780			
旅費交通費	2,391,338	78,339	130,198	290,410		2,890,285	17,291	1,291	349,637		368,219		3,258,504			
通信運搬費	1,158,201	73,131	56,078	152,229		1,439,639	11,982	6,922	674,964		693,868		2,133,507			
消耗品費	394,957	182,693	48,258	283,001		908,909	22,831	17,235	52,590		92,656		1,001,565			
減価償却費	65,622	48,305	12,760	72,002		198,689	4,558	353,368	5,468		363,394		562,083			
修繕費	122,064	89,849	23,731	133,929		369,573	8,474	848,608	10,170		867,252		1,236,825			
印刷製本費	467,722	198,039	52,312	295,189		1,013,262	18,681	18,681	22,418		59,780		1,073,042			
水道光熱費	353,206	259,996	68,679	387,544		1,069,425	24,529	24,529	29,435		78,493		1,147,918			
保険料	12,695	9,345	2,468	13,929		38,437	882	67,256	14,758		82,896		121,333			
諸謝金	1,379,758	0	0	1,917,980		3,297,738	203,662	0	271,601		475,263		3,773,001			
租税公課	221,485	137,634	168,374	275,874		803,367	25,478	692,032	32,032		749,542		1,552,909			
支払負担金	0	247,963	0	245,900		493,863	0	0	211,500		211,500		705,363			
支払助成金	0	0	0	0		0	0	0	0		0		0			
図書仕入	76,290	0	0	0		76,290	0	155,784	0		155,784		232,074			
地代家賃	67,200	49,466	13,066	73,734		203,466	4,666	4,666	5,600		14,932		218,398			
会場費	123,080	0	11,700	0		134,780	119,880	0	100,000		219,880		354,660			
支払手数料	0	0	0	0		0	173,910	0	0		173,910		173,910			
表彰費	0	0	0	0		0	0	0	70,000		70,000		70,000			
雑費	675,082	226,966	85,952	356,518		1,344,518	21,410	539,619	485,533		1,046,562		2,391,080			
その他事業支出	599,500	0	2,812,000	0		3,411,500	0	0	0		0		3,411,500			



正味財産増減計算書内訳表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計					法人会計	内部取引控除	合計		
	公1	公2	公3	公4	共通	小計	収1	収2	他1	共通				小計	
基本財産評価増益等						0					0				0
特定資産評価増益等						0					0				0
投資有価証券評価増益等						0					0				0
評価損益等計						0					0				0
当期経常増減額	△ 8,677,148	△ 2,732,840	2,141,361	△ 3,725,579	0	△ 12,994,206	△ 219,026	3,041,937	△ 1,582,877	0	1,240,034	7,260,568	0	△ 4,493,604	
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益															
熊本地震住宅相談等事業積立取崩収益			24,000,000			24,000,000					0				24,000,000
過年度修正益						0					0				0
経常外収益計	0	0	24,000,000	0	0	24,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	24,000,000
(2) 経常外費用															
熊本地震住宅相談等事業積立費用			26,200,000			26,200,000					0				26,200,000
過年度修正損						0		45,522			45,522	102,240			147,762
経常外費用計	0	0	26,200,000	0	0	26,200,000	0	45,522	0	0	45,522	102,240	0	0	26,347,762
当期経常外増減額	0	0	△ 2,200,000	0	0	△ 2,200,000	0	△ 45,522	0	0	△ 45,522	△ 102,240	0	0	△ 2,347,762
他会計振替額						0					0				0
法人税等						0					0				0
当期一般正味財産増減額	△ 8,677,148	△ 2,732,840	△ 58,639	△ 3,725,579	0	△ 15,194,206	△ 219,026	2,996,415	△ 1,582,877	0	1,194,512	7,158,328	0	△ 6,841,366	
一般正味財産期首残高	△ 46,977,928	△ 8,600,267	△ 5,112,675	△ 12,220,059	32,608,863	△ 40,302,066	2,244,262	18,077,628	△ 11,483,510	11,908,566	20,746,946	42,585,875	0	23,030,755	
一般正味財産期末残高	△ 55,655,076	△ 11,333,107	△ 5,171,314	△ 15,945,638	32,608,863	△ 55,496,272	2,025,236	21,074,043	△ 13,066,387	11,908,566	21,941,458	49,744,203	0	16,189,389	
II 指定正味財産増減の部															
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高						0					0				0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 55,655,076	△ 11,333,107	△ 5,171,314	△ 15,945,638	32,608,863	△ 55,496,272	2,025,236	21,074,043	△ 13,066,387	11,908,566	21,941,458	49,744,203	0	16,189,389	

## 附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
該当なし

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
熊本地震住宅相談等 事業引当金	24,000,000	26,200,000	24,000,000		26,200,000
預り敷金引当金	1,137,000			420,000	717,000



# 財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	1,610,471
	普通預金	肥後銀行県庁支店 熊本銀行県庁支店 ゆうちょ銀行 ゆうちょ銀行	運転資金として	531,532
			運転資金として	13,092,817
			運転資金として	562,567
			運転資金として	126,205
			公益目的事業 震災関連調査事業の未収金	1,342,000
	未収金	会費 還付金	公益目的事業 業務委託事業の未収金	417,400
			収益事業 定期講習事業の未収金	105,600
			収益事業 会誌挟み込み広告の未収金	87,000
			管理目的の業務に使用する当年度会費の未収金	439,200
			元年度消費税中間納付還付未収金	283,600
立替金		熊本市耐震診断業務報酬料の立替	60,000	
貯蔵品	図書	収益事業 図書販売事業の貯蔵品	416,438	
前払費用	熊本県立劇場	収益事業 定期講習施設使用料等	213,884	
流動資産合計			19,288,714	
(固定資産)	土地	215.87㎡ 熊本市中央区神水1-3-7	公益目的保有財産であり、公益目的事業、収益事業及び管理業務で使用	13,569,089
	建物	1076.35㎡ 熊本市中央区神水1-3-7 鉄骨鉄筋地下1階地上7階	公益目的保有財産であり、公益目的事業、収益事業及び管理業務で使用	8,465,732
	建物附属設備	エレベータ他	公益目的保有財産であり、公益目的事業、収益事業及び管理業務で使用	4,753,065
	器具備品	コンピュータ他	公益目的保有財産であり、公益目的事業、収益事業及び管理業務で使用	19
	電話加入権	事務所用他	公益目的保有財産であり、公益目的事業、収益事業及び管理業務で使用	332,553
	敷金積立預金	熊本銀行県庁支店	収益事業に使用するために積み立てている預金	717,000
固定資産合計			27,837,458	
資産合計			47,126,172	
(流動負債)	未払金		各会計区分における未払金	2,132,077
	預り金	職員・講師等 職員 職員	源泉所得税	293,561
			社会保険料	161,226
			雇用保険料	49,059
			駐車料	49,000
			大会、交流会参加費用返金	31,000
	前受金	貸事務所 会費	公益目的事業に使用する翌事業年度の事業費	951,520
			収益事業に使用する翌事業年度の会館賃貸料	294,740
			管理目的の業務に使用する翌年度会費の前受金	57,600
流動負債合計			4,019,783	
(固定負債)	熊本地震住宅相談等 事業積立引当金	事業引当金	公益目的事業である住宅相談等事業の引当金	26,200,000
	預り敷金引当金	敷金預り金	収益事業である会館賃貸事業の預り金	717,000
固定負債合計			26,917,000	
負債合計			30,936,783	
正味財産			16,189,389	

令和2年5月12日

公益社団法人熊本県建築士会  
会長 中尾憲征 様

公益社団法人熊本県建築士会  
監事 大久保秀洋



公益社団法人熊本県建築士会  
監事 入江美由紀



私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

#### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに理事会その他重要な会議に出席し理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け必要に応じて説明を求め重要な決裁書類等を閲覧し業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき当該事業年度に係わる事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い当該事業年度に係わる計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

#### 2. 監査意見

##### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

##### (2) 計算書類及びその他附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその他附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものとみとめます。

以上

## 役員名簿（改選前）

## ■役員

会長	中尾 憲征	
副会長	丹伊田 穰 伊東 龍一 小場 康之	総務委員長、復興住宅・住宅支援業務運営委員長 天草支部長
常務理事	笠間 富雄 江崎 政志 橋本 知章 山川 満清 廣田 清隆 田中 章友 盛高麻衣子	財務委員長 研修委員長 法令委員長 まちづくり委員長 住宅紛争対策委員長 青年部会長 女性部会長
理事	今福 裕一 原 和義 田中 之博 笹原 健嗣 梅田 彰 竹内 浩二 高田 実男 藤本 国範 伊東 和也 福山 博章 生田 健一 家入 誠 永田 斉 本山 公政 高橋 悟 和久田数臣 宮原 正名 遠山 俊寛 塚本 繁義	調査研究委員長 編集委員長 あらたま支部長 山鹿支部長 菊池支部 阿蘇支部長 上益城支部長 宇城支部長 熊本東支部長 八代支部長 人吉支部長 水俣芦北支部長 牛深支部長
監事	大久保秀洋 入江美由紀	

・支部長の表記は、熊本県建築士会各支部長を表しています。